

ぐんまの家
Gunma Housing Award
特別賞
住宅金融支援機構
北関東支店長賞

光を取り込む家

設計者／株式会社 関工務所 施工者／株式会社 関工務所



優しさと温もり溢れる空間



設計趣旨

CONCEPT

土地に対して南が 45 度ふれている敷地。

その敷地形状を上手く利用するため、L型の建物で計画し、南側に面する居室を多くとり、また効率よく光を取り込めるよう計画をした。またお客様の一番のご要望でもあった「中庭」。その中庭を南北両サイドに配置した。

「北の中庭」は、玄関・廊下・和室から眺められるよう計画し、玄関からは「お客様を迎えるため」の中庭、廊下からは「和室に行くまでの雰囲気づくり」の中庭、和室からは「茶を愉しみながら」の中庭と、一つの中庭でも様々な見え方ができるようになっている。

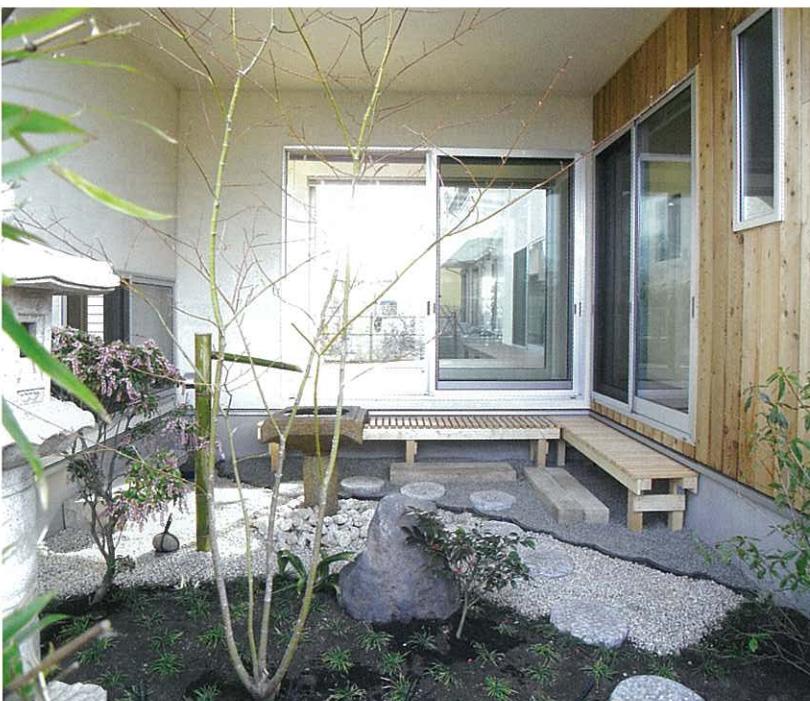
「南の中庭」は L 型につくることで道路側は閉鎖的に、そして L 型にした上で出来た南側の中庭に大きな窓をレイアウトし、道路側からは想像しない明るさと開放感を実現した。

このあたりの町並みは住宅が密集している地域なため、外は閉鎖的に、内に開くことで周りを気にせず開放的で明るい建物が計画でき、方位も含め L 型での計画がお客様には大変喜ばれた。

また木の雰囲気をお施主様が気に入っていたので、内装には県産材の杉板をリビング天井に施工し、優しさと温もり溢れる空間に仕上がった。

建物性能に関してはお施主様から構造に特化したものが欲しいとのご要望から、弊社から長期優良住宅をお話しさせていただき、採用していただいた。特に耐震性にはこだわりがあったので耐震等級は 3 をクリアし、地震に強くまたご希望をふんだんに盛り込んだ建物となった。

長期優良住宅での計画となつたため、住宅支援機構のフラット 35 の金利優遇の話もさせていただき、長期優良住宅+フラット 35 での計画で建物性能も融資内容も大変満足された。



平面図



1F



2F



講評 REVIEW

周囲には畠の残る静かな住宅街。

外壁に木材を豊富に使った玄関が優しく人々を迎えてくれます。

スタイリッシュな外観は若い夫婦のセンスを感じられる一方、L 型の建物は群馬の気候風土や伝統を意識しており、新しい感性と快適さが上手く調和されています。

間取りも、和の空間である茶室と、廊下と坪庭で隔てたリビング等の洋の空間とのバランスが絶妙です。ロフトに設けた窓と 1 階窓での温度差換気で心地よい風が室内を流れ、大きな窓から明るい光が差し込みます。自然とご家族の幸せそうな笑みがこぼれます。

長期優良住宅の認定を受け、かつ耐震等級 3 のつくり。ご家族の成長をしっかり支え、見守ることのできる住まいがここにあります。